

# 第31回定期演奏会へ向けて

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年10月8日（月・祝）

## 練習箇所

ここは練習箇所の記入欄です。

## 記事

ここが練習記事の記入欄

## 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石  
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎  
テノール：小沢 柿沼 片岡  
バス：大庭 山村  
欠席：人

## 備考

ここに備考を記入します。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年10月7日（日）

## 練習箇所

ここは練習箇所の記入欄です。

## 記事

ここが練習記事の記入欄

## 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石  
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎  
テノール：小沢 柿沼 片岡  
バス：大庭 山村  
欠席：人

## 備考

ここに備考を記入します。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年10月3日（水）

## 練習箇所

ここは練習箇所の記入欄です。

### 記事

ここが練習記事の記入欄

### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石  
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎  
テノール：小沢 柿沼 片岡  
バス：大庭 山村  
欠席：人

### 備考

ここに備考を記入します。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年9月26日（水）

### 練習箇所

Buxtehude: Membra Jesu nostri全曲

Schuetz: Die mit Traenen saeen, SWV378

### 記事

発声個人レッスンは中西さんでした。全体発声は37分。

今日はオケ合わせ前の最後の練習でした。来週はいよいよオケ合わせです！

### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木  
アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎  
テノール：小沢 片岡  
バス：大庭 柿沼 山村  
欠席：0人 全員出席でした。

### 備考

来週はオケ合わせのため、発声個人レッスンはありません。

淀は6人参加。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年9月19日（水）

### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu Nostri」第I部（2番、3番b,c）第II部（3番、8番c）第III部（8番a、11番）第III部（12番b,c）第IV部（15番、16番a,b,c、17番）第V部（19番、20番a,b,c）第VI部（24番a,b,c、25番）

## 記事

発声個人レッスンは辻村でした。全体発声は21分。ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」の最初のオケ合わせまでに今日と来週しか練習がないので、今日はパートソロを中心に練習しました。ソプラノ I とテノールは二人揃うまで待つ事に・・・。

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅱ部8番aテノールのアリア：

uの発音が浅くならないように気をつけましょう！

第Ⅱ部8番bアルトのアリア：

最初の段だけでもsum、surus、actu、durusなど、uがたくさん出て来ます。先生が指摘されたのはsurusだけでしたが全部平べったいです！特に曲が始まってすぐのsumが平べったい発音だと、その先も見えてしまい、発音にうるさい耳の肥えたお客様はがっかりされるでしょう・・・！そのあとのduplaも最初は出来ていても、のぼしている間に変わってしまうので注意しましょう！

第Ⅱ部8番cソプラノ I・II・バス：

113・114小節のバスの半音階に気をつけましょう。

第Ⅲ部11番Tutti：

QuidのQの発音は、もう少しKの音が聞こえるように。suntのuの発音に注意（特にアルトとテノール）。

第Ⅳ部16番aソプラノ I のアリア：

待ちきれずに？一人で歌う事になりました！

第Ⅳ部17番：

最初のアルトの4小節だけ練習。最初の小節の最後のCの音が、Cisになりがちです。surgeのuが平べったいです！曲の始めなので特に気をつけましょう！「すげー」と聞こえるのは、suが日本語の浅い「す」になっているからだと思います。

第Ⅴ部20番aアルトのアリア：

この曲もuの発音がたくさん出て来ます。相変わらず浅いです。注意しましょう！82・84小節最後のCの音がいつも上がりきっていません！

第Ⅴ部20番bテノールのアリア：

uの発音に注意！

シュツツ「Die mit Tränen säen, SWV378」：

(f)に入る前の部分はdecresc.して下さい。(i)に入ってからアルトの出だしのところの小節の最後のDisの音が不安定です。シャープが取れてしまう事があります。

シュツツ「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」：

長母音のeがイになり過ぎているので気をつけましょう。Jesu、ewigen、Lebenなど。

練習後は「淀」へ。6人参加。

## 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石

アルト：大久保 大友・大庭 堀江

テノール：小沢 片岡

バス：大庭 柿沼 山村

欠席：2人

## 備考

来週の発声個人レッスンは中西さんです。

## 練習箇所

★Buxtehude: Membra Jesu nostri

第Ⅶ部 28番abc、29番 27番

第Ⅵ部 23番、24番abc

第Ⅴ部 19番、20番abc、21番

★Schuetz: Die mit Traenen saeen, SWV378

★Schuetz: So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379

## 記事

発声個人レッスンは柿沼さんでした。全体発声は21分でした。

Buxtehude

28番ATB Illustraのuの発音に注意。特にテノールとアルト。

19番ATB uの発音に注意。ut、gustatis等。

20番a) Alto uの発音に注意。Salus、Jesu、dulcis、pectus、cum等。

20番b) Tenore virtutumのuの発音に注意。

Schuetz: So fahr ich hinの53ページ、3段目2小節のアルトの低いAの音と、⑩のバスの出だしのAの音は正確に。

## 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石

アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎

テノール：小沢 片岡

バス：大庭 柿沼

欠席：2人(ソプラノ1名、バス1名)

## 備考

週の発声個人レッスンは辻村です。

10月3日の水曜日のオケ合わせは7時開始です。

練習後は淀へ。6人参加。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年9月5日 (水)

## 練習箇所

★Buxtehude: Membra Jesu nostri全曲

第Ⅰ部2番、3番abc、4番、5番

第Ⅱ部7番、8番abc、9番

第Ⅲ部11番、12番abc、13番

第Ⅳ部15番、16番abc、17番

第Ⅴ部19番、20番abc、21番

第Ⅵ部23番、24番abc、25番

第Ⅶ部27番、28番abc、29番

★Schuetz: Die mit Traenen saeen, SWV378

★Schuetz: So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379

## 記事

発声個人レッスンは宮崎さんでした。全体発声は34分。

Buxtehude:

2番・4番Tutti superのuは浅くならないように。Annunciantisのciはツイです。アルトはチに聞こえるので注意！

3番c)Basso 88小節の4拍目裏は92小節と同じではないので注意。

7番・9番Tutti もう少し優雅に。レガートに。

8番a)Tenore caducisのuに注意。

8番b)Alto uの発音が全部浅いです！！

12番c)ATB tuaeのuが浅いです！

## 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石

アルト：大久保 大庭 堀江 宮崎

テノール：小沢 片岡

バス：大庭 柿沼

欠席：3人(ソプラノ1名、アルト1名、バス1名)

## 備考

来週の発声個人レッスンは柿沼さんです。

練習後は淀へ。9人参加！

2012年8月29日 (水)

## 練習箇所

Buxtehude: Membra Jesu nostri

第IV部 15、16 abc、17

第V部 19、20 abc、21

第VI部 23、24 abc、25

第VII部 27、28 abc、29

Schuetz: So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379

## 記事

発声個人レッスンは大庭さん(アルト)でした。全体発声は25分。

15(17)番Tutti・・・最初のアルトのSurgeがうまく行っていないので、練習をしました。uの発音が浅いので注意。そして最後のgeが大きくなるように

19番ATB・・・16小節のバスの入りははっきり！ 35・39・46小節のutと inはつながらないように。

20番a) Alt・・・82・84小節最後のCの音が届いていません！

21番ATB・・・148小節のアルトの入りは、しっかりした声で出るように。

23・25番SSB・・・バスの出だし42小節の付点が伸び過ぎて、複付点にならないように。

28番b)Alto・・・最初の小節3拍目のmeの二つの8分音符が、最初のDの音しか聞こえないので、次のEsをはっきりと！

Schuetz: So fahr ich hinは、⑧から最後まで部分を練習しました。

denn Jesuの3つの8分音符は、2つ目のJeに重さが来るように。Jesusのeの母音を長目に。zumも母音を長目に。53ページの1段目6小節のバスのAの音は3人で揃えて。54ページの⑫のバスの最初のAも同じ。

バスはHimmelstuerのウムラウト(ue)が抜ける事が多いので注意。

## 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木

アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎

テノール：小沢 片岡

バス：大庭 柿沼 山村

欠席：0人 (全員出席でした)

## 備考

来週の発声個人レッスンは宮崎さんです。

お知らせ 今週の土曜日(9月1日)は水野先生が指揮されるメンデルスゾーンの「エリア」の演奏会があります。アマデウスからは12人が渋混・クリオラ・三菱のいずれかの団に所属して参加していますが、歌わない方は、もし時間があれば聴いて下さい。

「淀」は7人参加でした。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年8月22日 (水)

#### 練習箇所

Buxtehude: Membra Jesu nostri

第Ⅰ部 2、3 abc、4、5

第Ⅱ部 7、8 a、9

第Ⅲ部 1 1、1 2 abc、1 3

Schuetz: Die mit Traenen saeen, SWV378

Schuetz: So fahr ich hin, SWV379

#### 記事

発声個人レッスンは大庭さん(バス)でした。全体発声は31分。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木

アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎

テノール：小沢 片岡

バス：大庭 柿沼 山村

欠席：0人 (全員出席でした)

#### 備考

来週の発声個人レッスンは大庭さん(アルト)です。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年8月15日 (水)

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu Nostri」全曲。シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」 「So fahr ich hin zu

## 記事

今日はいつもの護国寺の練習場がお盆休みで使えない為、水道橋での練習でした。この時期は毎年、宮崎さんが場所を提供して下さるので大変助かっています。その上、出席者全員にお土産まで用意して下さい、心からお礼を申し上げます。本当にありがとうございました！

発声個人レッスンは無し。全体発声は32分。今日は結局、全曲歌いました！練習を早目に終え、珍しく全員で飲み会へ行きました！

## 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西  
 アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎  
 テノール：小沢 片岡  
 バス：大庭 柿沼  
 欠席：4人

## 備考

来週の発声個人レッスンは、大庭さん（B）です。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年8月8日（水）

## 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu Nostri」第Ⅱ部（7番、8番ab,c）第Ⅲ部（11番）  
 シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

## 記事

6時からの発声個人レッスンは平石さんでした。全体発声は30分。曲は

ブクステフーデの「Membra Jesu nostri」第Ⅲ部11番：

最初のQuid suntをしっかりと発音しましょう。最初のQはもちろんですが、idで延ばしていると最後のdが忘れられてしまいがちです。八分音符を三つ延ばしている最後のところではやくidと言いましょ。次のsuntのnはしっかり鳴らして発音しましょ。

シュッツ「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」：

今日も(e)から練習して、52ページを中心に練習。53・54ページのmich fu"hren zum ewigen Lebenのzumが短くなり過ぎないように。uを長めに言いましょ。もちろん最後のmも忘れずに！

「Die mit Tränen säen, SWV378」：

一度通しました。

練習後は「淀」へ。6人参加。

## 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木  
 アルト：大久保 大友 堀江 宮崎（濱）  
 テノール：小沢  
 バス：柿沼 山村  
 欠席：4人



## 備考

来週は水道橋での練習のため、発声個人レッスンはありません。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年8月1日（水）

### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu Nostri」第I部（2番、3番a,b,c、4番、5番）第VII部（27番、28番a,b,c、29番）  
シュッツ「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

### 記事

6時からの発声個人レッスンは大久保さんでした。全体発声は35分。

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第VI部25番141小節のソプラノIの音形を先生が少し変更したいとの事で、139～141小節を練習。

141小節の一拍目は、前の小節最後のAの音を半拍分延ばして、次のBとAは8分音符を16分音符にします。（143小節の楽器の上声部と同じです。）

練習後は「淀」へ。7人参加。

### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石  
アルト：大久保 大友・大庭 堀江 宮崎  
テノール：小沢 片岡  
バス：大庭 柿沼 山村  
欠席：2人

### 備考

来週の発声個人レッスンは平石さんです。

再来週の15日は水道橋での練習のため、発声個人レッスンはありません。

22日と29日の発声個人レッスンは大庭夫妻の予定です。

9月5日・12日・19日は未定です。希望者は辻村までお申し出下さい。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年7月25日（水）

### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu Nostri」第IV部（15番、16番a,b,c、17番）第V部（19番、20番a,b,c、21番）第VI部（23番、24番a,b,c、25番）  
シュッツ「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

### 記事

6時からの発声個人レッスンは辻村でした。全体発声は28分。

ブクステフーデのMembra Jesu nostri 6番a,b :

scrutariの発音に注意。最初の三つの子音scrを拍の前にすばやく言いますが、その時点で次の母音uを意識した口の形を作っておかないとuを発音する時に浅くなってしまいます。

シュッツ 「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」 :

(g)から練習してから、全曲を練習。バスは相変わらずHimmelstürのウムラウトが抜けている事があるので注意しましょう。

練習後はいつもの「淀」へ。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木  
アルト：大久保 大友・大庭 堀江 宮崎 (濱)  
テノール：小沢 片岡  
バス：大庭 柿沼 山村  
欠席：1人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは大久保さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年7月18日 (水)

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu Nostri」第I部(2番、3番a,b,c、4番、5番)第II部(7番、8番a,b,c、9番)第III部(11番、12番a,b,c、13番)

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

#### 記事

6時からの発声個人レッスンは堀江さんでした。全体発声は31分。

ブクステフーデの「Membra Jesu nostri」:

第I部2番: 全員annunciantisの発音に注意。

第I部3番c: バス82・83小節の変化記号を正確に歌いましょう! 82小節は3拍目のBからFisに行くのがうまくいっていません。83小節は2拍目のAsが、時々Aになってしまいます! 88・92小節は、同じように見えますが、4拍目が微妙に違うので、混同しないように! 第II部8番b: アルトuの発音はだいぶ改善されてきましたが、最初の方のsum、responsurus、actuに気を付けましょう! 第III部12番c: 169小節のテノールの言葉付けは、Bの音でdaを言います。

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」:

weinenのwをしっかりと発音しましょう。最後のGarbenのbenは、はっきり言わず、もう少し曖昧に。

「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」:

53ページ上段最後のほうのmichの入りの音に注意! その少し前にアルトが同じ音を出しているのですが、難しいはずですが・・・!?

Himmelstürの発音ですが、バスは時々ウムラウトが抜けているので気を付けましょう!

練習後は「淀」へ。6人参加。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石  
アルト：大久保 大友・大庭 堀江 宮崎 (濱)  
テノール：小沢  
バス：大庭 柿沼 山村  
欠席：3人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは辻村の予定です。(希望者はいつでもお申し出下さい！)

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年7月11日 (水)

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu Nostri第IV部 (15番、16番a,b,c、17番) 第V部 (19番、20番a,b,c、21番) 第VI部 (23番、24番a,b,c、25番) 第VII部 (27番、28番a,b,c、29番)  
シュッツ「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

#### 記事

今日はいつもの2階ではなく、3階での練習でした。(礼拝堂でコンサートがある時は、2階が控え室になるため。) 6時からの発声個人レッスンは柿沼さんでした。全体発声は30分ほど。

ブクステフーデの「Membra Jesu nostri」第IV部15番Tutti：

23・44小節のmeaは、三拍目が大きくならないように。cavernaのrはもう少し聞こえるように！

16番b：

propinquo, delinquoのnを入れるタイミングに気を付けましょう！ nを早く入れ過ぎて、プロピンクォ、デリンクォのようになりがちです。プロピンクォ、デリンクォのように発音しましょう！ scrutari, tua, vulneraのuがまだ浅いです！

第V部19番：

18小節のrationabilesのtiは「ツイ」です。まだ「ティ」になっている人がいます！ 28小節からの部分のutとsalutemのuが浅いです！ 56小節からの部分のgustatis, dulcis, Dominusのuも気を付けましょう！

第V部20番a：

dulcisのciは「ツイ」です。時々「チ」に聞こえます！ 最後のsもちゃんと発音しましょう。86小節の一拍目は二分音符です。短くならないように。最後のmもちゃんと発音しましょう！

第V部20番b：

テノールvirtutumのuに気を付けましょう！ 最初のuは浅く、最後のuは逆に深くなり過ぎて「オ」になってしまっています第VI部24番c：入りに注意！ 最初の休符は一拍だけです！

第VII部28番a：sputisのuが浅いです！

シュッツ「So fahr ich hin zu Jesu Christ, BWV379」：Soのoをもう少し深く。

練習後は「淀」へ。7人参加。礼拝堂で行なわれていたコンサートを聴きに来ていた三菱の合唱団のバスのN氏が、演奏会後にアマデウスの練習を聴きに来られ、飲み会にも参加！

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石  
アルト：大久保 大友・大庭 堀江 宮崎  
テノール：小沢 片岡

バス：大庭 柿沼  
欠席：3人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは堀江さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年7月4日（水）

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu Nostri」第I部（2番、3番a,b,c、4番）第II部（7番、8番a,b,c、9番）第III部（11番、12番a,b,c、13番）  
シュッツ「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

#### 記事

6時からの発声個人レッスンは宮崎さんでした。全体発声は43分！

ブクステフーデの「Membra Jesu nostri」第I部2番：

superのuの発音に注意。15小節のSIIの16分音符が走りがちなので注意しましょう。（実はその次の小節も・・・！）23小節最後の音は長めに。

第I部3番c：バス、テンポを早くすると音が不正確なる箇所があります。特に2・88・92小節。

第II部8番a：テノール、caducis, nutans, genibusのuの発音がまだ浅いです。

第III部11番：フレーズの最後の音（17・19・21・27・29・31小節など）は長めに。次の休符にかかるくらいでよいでしょう。

Suntのuが少し浅くなっているので注意しましょう！

第III部12番c：uの発音に注意。

シュッツ「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」：

Soのoは狭い音です。明るくならないように！（e）の部分は静かに。53ページ1段目の3声の部分は急がないように！

繁松さんの妹さんが見学に来られました。来週もいらっしゃるそうです！

練習後は「淀」へ。5人参加。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木  
アルト：大久保 大友・大庭 堀江 宮崎（濱）  
テノール：小沢 片岡  
バス：大庭 柿沼 山村  
欠席：2人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは柿沼さんです。来週は3階での練習です。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年6月27日（水）

### 練習箇所

第V部（19番、20番a,b,c）第VI部（23番、24番a,b,c、25番）第VII部（23番、24番a,b,c、25番）第VIII部（27番、28番a,b,c、29番）

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

### 記事

6時からの発声個人レッスンは大久保さんでした。全体発声は35分ほど。

ブクステフーデの「Membra Jesu nostri」第V部19番：18小節のrationabilesのtiは「ツイ」です。「ティ」になっている人がいます！

第V部20番a：

アルト、相変わらずuの発音が浅いです！！特にsalus, Jesu, dulcis, pectus, domicilium。第VI部23番：47小節の最後の音は長めに。次の小節にかかるくらいでもOKとの事です！

28番a：

uの発音に気を付けましょう！特にsputisが目立ちました。第VI部28番b：

uの発音に気を付けましょう！特にtuere. absqueのqueが「ケ」に聞こえました！！

以前先生から、veniとJesuの間のコンマを活かして隙間を入れるように指示されたはずですが、相変わらずつなげて歌っていませんか？

来週からは7月。演奏会の3ヶ月前なので、来週から堀江さんが伴奏を弾いて下さいます。

練習後は「淀」へ。8人参加。

### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石

アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎

テノール：小沢 片岡

バス：大庭 柿沼 山村

欠席：2人

### 備考

来週の発声個人レッスンは宮崎さん、再来週は柿沼さんの予定です。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年6月20日（水）

### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第III部（11番、12番a,b,c、13番）第IV部（15番、16番a,b,c、17番）

シュッツ「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

### 記事

6時からの発声個人レッスンは辻村でした。

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第III部12番c：

12番cはテノールがいなかったなので、アルトとバスだけでした！アルトはuの発音をもっと改善するようにとの注意がありました。cruore, tuo, lotum, totum, tuae, manus, Jesus, periculis等、たくさん出て来るので注意しましょう！！11・13番のsunt, manuum, tuarumも同じく要注意です！！

第IV部15番、16番b、17番：

15・17番最初のsurgeは、どのパートもrの発音に注意。rは舌を巻き過ぎないように軽く。

16番bのアルトのuの発音が気になります！ 特にscrutari, tua, vulneraがとても浅くなっていて目立ちました！！

シュッツは今日は「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」だけ歌いました。(g)と(h)に入る時に、突っ込まないように。

今日は、ソプラノは7週間振りに5人全員出席でした！ 逆にテノールは2人とも欠席……。今の曲に入ってから初めての事でした！

アルトの田中さんは、お仕事のご都合で水曜日に練習に参加できなくなり、残念ですが退団されました。

来週26日の火曜日は、茗荷谷キリスト教会のランチタイムオルガンコンサートで堀江さんが演奏します。お時間のあ  
る方は聴きに行きませんか？

練習後は7人で「淀」へ。先週は常連の2人がドイツ旅行中でしたので、4人しかいなかったようです。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木

アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎

テノール：なし

バス：大庭 柿沼

欠席：4人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは大久保さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年6月13日（水）

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第I部（2番、3番a,b,c、5番）第II部（7番、8番a,b,c、9番）

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

#### 記事

6時からの発声個人レッスンは大庭さん（バス）でした。全体発声は7時25分頃まで。

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第I部：

全体的に、唇を使って明瞭に発音するように。特に3番3b,cと5番。第II部7番Tutti、8番a,b,c、9番：

7・9番のad uberaのadはアウフタクトなので、重くならないように。8番bアルトの出だしのQuidはのぼし過ぎず、早目に言い切るように。

8番cの119小節4拍目のソプラノIとIIのぶつかりを明瞭に。コツはfueroのeを、あまり口を開けずに発音する事。

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」：

erntenは、ernとtenで分断されないように、ernのnをきちんと鳴らしてからtに入る事。

「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」は一度通しただけでした。

（この日は練習日誌を書いている辻村が不在のため、平石さんにご協力いただきました！）

#### 出席者

ソプラノ：繁松 中西 平石 松木

アルト：大友 大庭 堀江 宮崎

テノール：片岡

バス：大庭 柿沼 野口 山村

欠席：4人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは辻村、再来週は大久保さんの予定です。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年6月6日（水）

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第IV部（15番、16番a,b）第VI部（23番、24番a,b,c、25番）第V部（19番、20番a）第VII部（27番、28番a,b,c、29番）

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

#### 記事

6時からの発声個人レッスンは野口さんの予定でしたが、急にご都合がつかなくなられ、キャンセル……。先生はいらしていたのですが！ 全体発声は30分ほど。

練習後は「淀」へ。5人参加。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西

アルト：大久保 大友 大庭 田中 堀江 宮崎

テノール：小沢

バス：大庭 柿沼 野口 山村

欠席：3人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは大庭さん（バス）、再来週は辻村の予定です。

来週は大久保さんと辻村がライブツイヒへ旅行中のため、お休みします（1年に1度だけの欠席です！）。そのため、練習日誌も休ませていただきます。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年5月30日（水）

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第I部（3番c）第II部（7番、8番a,b,c、9番）第III部（11番、12番a,b,c、13番）

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

#### 記事

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第III部12番c：

uの発音がまだ少し気になりました！ 特にtuae。最後のpericulisも……。Jesuは、イになり過ぎないように！

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」：

アルトの45ページ最後から46ページ最初のHからCへの半音の幅が狭過ぎて、毎回上がり切っていないので気を付けましょう！

①からの部分で、tragenの二つの8分音符♪♪は走らないように。traをテヌートして歌いましょう。und tragenやund bringenの連続した3つの8分音符♪♪♪の音価は同等ではありません。真中の8分音符をテヌート気味に歌いましょう。（ドイツ語を喋るつもりで歌うと自然にそうなると思いますが……！）

edlenのeがイになり過ぎているので、もう少しエに近付けて下さい！ ihreのイと同じにならないように気を付けましょう！

「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」：

Jesu、ewigen、Lebenのeがイになり過ぎないように！ Lebenはliebenという別の言葉に聞こえてしまうので要注意です！！

練習後は「淀」へ。7人参加。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石

アルト：大久保 大庭 宮崎

テノール：小沢 片岡

バス：大庭 柿沼 野口

欠席：5人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは野口さん、再来週は大場さん（バス）です。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年5月23日（水）

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第I部（3番a,b,c、4番、5番）第II部（7番）

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

#### 記事

伊藤さんは先週から復帰されましたが、やはり体力的にご無理との事で、正式に退団されました。演奏会は聴きにいらして下さるそうです。

練習後は「淀」へ。5人参加。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石

アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎

テノール：小沢 片岡

バス：大庭 柿沼 野口 山村

欠席：2人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは大庭さんです。



2012年5月16日（水）

## 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅶ部（27番、28番a,b,c、29番）第Ⅰ部（2番）  
 シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

## 記事

6時からの発声個人レッスンは堀江さんでした。全体発声は44分ほど。

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅶ部27番：

一度通してから言葉を読む練習。uの発音がまだおかしかったので。この曲はuがたくさん出て来るので気を付けましょう！

第Ⅶ部28番a：

この曲もuがたくさん出て来ます。27番で少し治ったと思ったら、また戻ってしまいました！ 曲や言葉が違って、uが出て来たらいつも注意しましょう！！

第Ⅶ部28番b：

80小節のveniのあとJesuの前にコンマがあるので、つなげないで隙間を入れて下さいと先生が以前注意されたのを忘れていませんか？ 今日はその同じ箇所が発声に関しての注意があったため、特に指摘されませんでした。が・・・！ tuereのuが相変わらず浅いです！！

第Ⅰ部2番：

23小節の終わりの四分音符は長めに。余韻を持たせて終わり、次の24小節のゲネラルパウゼに入ります。

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」：

二拍子と3拍子の部分が交互に出て来るので雰囲気を変えて、特に◎の部分はweinenという言葉に気持ちを込めて歌いましょう。edlenのeはもっと長音にしましょう。

3月から休団されていた伊藤さんが復帰されました。練習後はいつもの「淀」は満席との事で、その先の方の初めてののお店「跳人（はねと）」へ。5人参加。色々美味しかったです！

## 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西  
 アルト：伊藤 大久保 大友 堀江 宮崎  
 テノール：小沢 片岡  
 バス：柿沼 柿沼 山村  
 欠席：5人

## 備考

来週の発声個人レッスンは柿沼さんです。

2012年5月9日（水）

## 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅴ部（19番、20番a,b,c）第Ⅵ部（23番、24番a,b,c、25番）第Ⅶ部（27

番、28番a,b,c、29番)

シュツツ「Die mit Tränen säen, SWV378」 「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

### 記事

6時からの発声個人レッスンは大友さんの予定でしたが、風邪のため宮崎さんに替わっていただきました。全体発声は35分ほど。

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第V部19番：

18小節のrationabilesのtiはツイです！ ティになっている人がいるので気を付けましょう！！salutem (34・43・50小節)、56ページのgustatis dulcis Dominusのuの発音がまだおかしいです！！第V部20番a,b：

AltoとTenoreはuの発音に注意しましょう！ 出来ているところもあるので、全部のuがちゃんと発音出来るようにしましょう！！

第V部20番c：

totius (121・125小節)のtiはドイツ式にツイにしています。

第VI部23番：バスは付点四分音符が延び過ぎないように注意。

第VI部25番：140～141小節は各パートとも、音や言葉付け方が23番とは微妙に違いますので注意。

第VII部28番b：Altoはtuereのuの発音に注意！！

シュツツ「Die mit Tränen säen, SWV378」：

①Tränenの最初の子音をもっとはっきり。②undのdをはっきり発音しましょう。次のtragenとつながらないように。その先の全てのundの語尾をしっかり発音しましょう！

「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」：

S I から始まりA—B—S II と続く4つの二分音符のSo fahr ich hinがいつも主役です。③の部分も同じでT—B—S II と続きます。④の部分のschlafの最初の子音をしっかりと言ひましょう。undとruheはつなげないように。undのdをはっきり発音する事。⑤のkeinは短めに。

練習後は「淀」へ。5人参加。

### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石

アルト：大久保 大庭 堀江 宮崎

テノール：小沢

バス：大庭 柿沼 野口

欠席：5人

### 備考

来週の発声個人レッスンは堀江さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年5月2日 (水)

### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第III部 (11番、12番a,b,c) 第IV部 (15番、16番a,b,c、17番) 第V部 (19番)

シュツツ「Die mit Tränen säen, SWV378」 「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

### 記事

6時からの発声個人レッスンは大久保さんでした。全体発声は36分ほど。

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅲ部11番：quidのqをはっきり発音する事。

」第Ⅲ部12番c：uの発音、あと一步・・・というところでした。

第Ⅴ部19番：

uの発音に気を付けましょう！ concupiscite、salutem、gustatis、dulcis、Dominusなど。特にuが単語の途中にある場合の方がうまく行かない事が多いです！！

練習後は淀へ。翌日が祭日という事もあり、いつもより多い8人の参加で賑やかに盛り上がりました。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木

アルト：大久保 大友 大庭 堀江 宮崎

テノール：小沢 片岡

バス：大庭 柿沼 野口 山村

欠席：1人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは大友さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年4月25日（水）

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅱ部（8番a,b,c、9番）第Ⅲ部（11番）

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

#### 記事

6時からの発声個人レッスンは平石さんでした。全体発声は48分ほど！

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅲ部11番：

Quid sunt pla---の部分は最初同じ音が続きますが、ピアノニッシモから入り膨らませてからフレーズの最後に萎ませるようにします。36小節からのin medio manuum tuarumの部分も同じように。

シュッツ「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」：

㊸と㊹の部分のausstrekkenは、語尾の-kenにアクセントが付かないように。語尾のeは明るくならないように、曖昧に発音します。

㊺の部分はピアノで、フレーズ最後のfeinの長い音でさらに弱くして、次に単独で出るテノールが浮き出るようにします。

㊻の部分のaufwekkenの語尾もausstrekkenと同じように曖昧に発音します。それが上手に出来ると㊼の直前の前のフレーズ最後のaufwekkenもうまくいくと思います！アクセントが付くはずがないので！！

㊽から㊾までに各パートに出てくるder wird die Himmelstür auf tunは四分音符が続きますが、一つ一つ切れ切れにならないように。Himmelsのsは、はっきり。ツになっても構いません。mich führen zum ewigen Lebenのzumはmをはじかせて。zuのあとすぐにmを言うのではなく、zu-mのようにuを長めに言ってから、次のewigenの直前にmを言うとはじかせやすいと思います。この曲最後のLebenの語尾も曖昧な母音です。

2月から3回ほど見学に来られた木藤さんは、お仕事の都合で平日夜の練習参加が難しくなり、入団を辞退されました。

練習後は「淀」へ。5人参加。来週は翌日が祭日なので、久しぶりに賑やかになるかもしれませんね！？

## 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石  
アルト：大久保 大友 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢  
バス：柿沼 野口 山村  
欠席：4人

## 備考

来週の発声個人レッスンは大久保さんです。

冒頭へ

月初の練習日に移動

## 2012年4月18日（水）

### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第I部（2番、3番a,b,c、4番、5番）第II部（7番）  
シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

### 記事

6時からの発声個人レッスンは辻村でした。全体発声は43分ほど！

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第I部2番、4番：superのuとannunciantisの発音がまずかったので練習しました。

第II部7番：

この曲ではuberaとsuperのuはだいたいぶなおっていました！ 2番と4番で練習した成果でしょうか？ この曲を練習し始めてから一番良かったかもしれません！ せめて毎回これくらいに保ちたいですね！

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」：

㊦からのundとtragenのdとtはつなげないように。㊧の部分はkommenとFreudenの語尾のmenとdenにアクセントがつかないように！ 最初のkomとFreuをテヌートすると良いでしょう。edlenのeはihreのihと同じにならないように。時々「イ」に近付き過ぎている事があります。und bringenの三つ並んだ八分♪は、全部同じ長さにならないように。真中のbriをテヌートしましょう。

「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」：

㊦のテノールが入る前の上三声はデクレッシェンドして収めます。その段最後のテノールが出る前も同じように。延ばしている音はデクレッシェンドして収めます。

2月から3回ほど見学に来られた木藤さんは、お仕事の都合で平日夜の練習参加が難しくなり、入団を辞退されました。

練習後は「淀」へ。6人参加。

## 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木  
アルト：大久保 大友 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢 片岡  
バス：柿沼 野口 山村  
欠席：3人

## 備考

来週の発声個人レッスンは平石さん、再来週は大久保さんです。

2012年4月11日 (水)

## 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第I部(2番、3番a,b,c、4番、5番) 第VII部(27番、28番a,b,c、29番)  
シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

## 記事

6時からの発声個人レッスンは柿沼さんでした。全体発声は46分ほど！

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第I部3番c：

2・3小節目の変化記号がいつも不安定です！88小節と92小節は同じではありません。最後が少し違うので注意しましょう！

第VII部27番：

illustraが、イールストウラに聞こえます。イルルストウラのようにl(エル)を二つ言いましょう！iのあとに舌を上前歯の裏の歯茎にしっかり押しつけて最初のlを発音してから、二つ目のlは次がuなので、すぐに唇を丸めて突き出して舌を歯茎から離してluと言うと、uも浅くならず、ちゃんとした深い発音になると思います。この曲にはたくさんuが出て来ますが(他にはtuam、super、servum、tuum、salvum、tua)、全部のuがきれいに発音出来るように、各自気を付けましょう！最後にmが来る単語もたくさん出て来ます(faciem、tuam、servum、tuum、salvum)が、もう少しmを意識して歌いましょう。今はあまり聞こえて来ません！

第VII部28番a：

やはりuとmに注意しましょう！55・63小節のillitaの二つのlは、イーリタではなく、イルリタのようにl(エル)を二つ言いましょう。最初のlは舌を上前歯の裏の歯茎にしっかり押し付けましょう！

第VII部28番b：

何度も出て来るtuereのuに気を付けましょう！80小節はveni Jesuと続けないで、コンマをいかしてveniのあとで少し隙間を入れる事になったはずですが、隙間が聞こえませんでした・・・。

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」：長い音は、いつも自然に膨らませるように。

「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」：

㊸の部分はpで、㊹は少し大きく、㊺でfに。mich führen zum ewigen Lebenのところは、zumのmをちゃんと意識して歌いましょう。

練習後は「淀」へ。5人参加。

## 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木  
アルト：大久保 大友 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢  
バス：大庭 柿沼 野口 山村  
欠席：3人

## 備考

来週の発声個人レッスンは辻村、再来週は平石さんの予定です。

2012年4月4日（水）

練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第V部（20番a,b,c、21番）第VI部（23番、24番）第VII部（27番、28番a,b,c、29番）

シュッツ「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

記事

6時からの発声個人レッスンは小沢さんでした。全体発声は26分ほど！

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第V部21番：

rationabilesは、ラツィオナビレスです。時々ツィがティになっています！concupisciteはコンクピスツィテです。

第VII部27番：

最初のIllustraの二つのIをしっかり発音しましょう！18小節1拍目は長すぎないように。19小節の後も短めに。25小節4拍目のSIIが出るのところから27小節2拍目までPに。27小節3拍目からfに。34小節のあとはしっかりブレスして、最後の3小節はノンブレスにします。

第VII部29番：

全体に、相変わらずuの発音がおかしいです！！！！くれぐれも各自気を付けましょう！

シュッツ「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」：

どのパートも“So fahr ich hin zu Jesu Christ”と言葉が続いているところは、なるべくノンブレスに。53ページ下段から曲の最後まで何度か出て来るzumのmが聞こえてこないの、しっかり発音しましょう。

練習後は久し振りに「花の舞」へ。5人参加。

出席者

ソプラノ：木藤 繁松 辻村 中西

アルト：大久保 大庭 堀江 宮崎

テノール：小沢

バス：大庭 柿沼 野口 山村

欠席：5人

備考

来週の発声個人レッスンは柿沼さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年3月28日（水）

練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第V部（19番、20番a）第VI部（23番、24番a,b）第VII部（27番）

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

記事

6時からの発声個人レッスンは田中さんでした。全体発声は35分ほど。

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」：

uの発音が未だに浅くなってしまう人が何人かいます。結構目立つので注意しましょう！ その場で何度か練習して出来ても、次に他の単語でuが出て来た時にはまたもとに戻ってしまったりする事がよくあります……。心当たり

のある方もない方もよろしくお願ひします！ 自分では出来ているつもりでも、実はそうではないかもしれません！！

練習後はいつもの「淀」へ。7人参加。久し振りに少し賑やかでした。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石  
アルト：大久保 大友 大庭 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢 片岡  
バス：大庭 柿沼 野口 山村  
欠席：1人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは小沢さんです。  
希望者を募っています。特にあまり受けていない方の受講大歓迎です！！

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年3月21日（水）

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅲ部（11番、12番、13番）第Ⅳ部（15番、16番、17番）  
シュツツ「Die mit Tränen säen, SWV378」「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

#### 記事

6時からの発声個人レッスンは大庭さん（アルト）でした。全体発声は42分ほど。

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅲ部11番（13番）：  
istaeやtuarumなど、フレーズの終わりの四分音符は短くならないように、ギリギリのところまで長めに音を保ちましょう。でも、決して次の休符にはかからないように。これはこの曲だけではなく、全曲にわたって言える事だと思います。

第Ⅳ部16番a,c：

ソプラノのアリアの最初のフレーズは、2小節目の1拍目までノンブレスで歌う事になりました。

練習後はいつもの「淀」へ。5人参加。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石  
アルト：大久保 大友 大庭 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢  
バス：柿沼 野口 山村  
欠席：3人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは田中さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年3月14日（水）

練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第I部、第II部  
シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」

記事

6時からの発声個人レッスンは大庭さん（バス）でした。全体発声は少し長くて46分でした！

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」：uの発音がまだあまりうまく行かない場合があるので注意しましょう！

練習は久しぶりに全員揃いました。練習後はいつもの「淀」へ。6人参加。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木  
アルト：大久保 大友 大庭 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢 片岡  
バス：大庭 柿沼 野口 山村  
欠席：0人

備考

来週の発声個人レッスンは大庭さん（アルト）、再来週は田中さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年3月7日（水）

練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第VII部（27番、28番a,b,c、29番）  
シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

記事

6時からの発声個人レッスンは宮崎さんでした。全体発声は38分ほど。

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第VII部27番：

何度も続けて出て来るuの発音に気を付けましょう！ 最初のIllustraだけではなく、次からのtuam、super、servum、tuum、salvum、tuaも全部です！！ misericordiaの三つの八分音符♪♪♪は跳ねないで滑らかに歌いましょう。

第VII部28番a：

facieのciは、「チ」ではなく「ツイ」です！ 付点が伸びないように。特にバスはだいたいぶ延びているので気を付けましょう！ sputisのuも浅くならないように！

第VII部28番b：

アルト、とにかくuの発音に注意、特にtuereのuが浅くなりがちです。

第VII部29番：

Amenのmeはアクセントがつかないように軽く言いましょう。

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」：

gからのund kommenの入りのundは軽く歌い、kommenのkoをテヌート気味に。und bringenの三つの八分音符



は全部同じにならないように。二つ目に重さが出るように。つまりこの言葉を喋る時と同じように歌えばよいということです。今日は特に指摘されませんでした。先々週注意された事が直っていませんでした。最後にSo fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379を一度通しました。

練習後は「淀」へ。6人参加。

#### 出席者

ソプラノ：辻村 中西 松木 (木藤)  
アルト：大久保 大友 大庭 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢 片岡  
バス：大庭 柿沼 野口  
欠席：3人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは大庭さん（バス）です。  
アルトの伊藤さんは、残念ですが休団される事になりました。

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

## 2012年2月29日（水）

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第IV部（15番、16番a,b,c、17番）第V部（19番、20番a,b,c、）第VI部（23番、24番a,b,c、25番）  
シュッツ「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

#### 記事

6時からの発声個人レッスンは大久保さんでした。全体発声は33分ほど。

練習後は「淀」へ。5人参加。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 (木藤)  
アルト：伊藤 大久保 大友 大庭 堀江 宮崎  
テノール：片岡  
バス：大庭 柿沼 野口  
欠席：4人（各パート1人ずつでした！）

#### 備考

来週の発声個人レッスンは伊藤さん、再来週は宮崎さんの予定です。

[冒頭へ](#)

月初の練習日に移動

## 2012年2月22日（水）

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅲ部（11番、12番a,b,c、13番）第Ⅳ部（15番）  
シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

#### 記事

6時からの発声個人レッスンは野口さんでした。全体発声は38分ほど。

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」：

und tragenのリズムは、二つの八分音符♪♪を急がないように。und kommenは、undを軽く歌い、次のkommenのkoをテヌート気味に。Und bringenの三つの♪♪♪は全部同じではなく、二つ目のbringenのbriの部分に長めに。

「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」は残りの時間で一度通しただけでした。

日曜日に見学希望の方からメールがあり、早速今日見学に来られました。来週は来られないそうですが、再来週はいらっしゃると思います！

来週の火曜日は、茗荷谷キリスト教会のランチタイム・パイプオルガンコンサートで、水野先生がオルガンを演奏されます。ブクステフーデのオルガン曲を色々聴く良い機会ですので、お時間のある方は是非聴きに行きましょう！練習後は「淀」へ。7人参加。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石（木藤）  
アルト：伊藤 大久保 大友 大庭 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢  
バス：大庭 柿沼 野口  
欠席：3人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは大久保さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年2月15日（水）

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅱ部（7番、8番a,b,c、9番）  
シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

#### 記事

6時からの発声個人レッスンは柿沼さんでした。全体発声は42分ほど。

シュッツ「Die mit Tränen säen, SWV378」：

久し振りにDie mit Tränen säen, SWV378を練習しました。fのところのedlenのeは長音ですが、イになり過ぎないように。gからの八分音符は走らないように。

残りの時間でもう一曲の「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」も2度ほど歌い、練習を終えました。

再来週の火曜日は、茗荷谷キリスト教会のランチタイム・パイプオルガンコンサートで、水野先生がオルガンを演奏されます。曲は全てブクステフーデです。

今週金曜日には、アマデウスで練習中のブクステフーデのMembra Jesu nostriの演奏会があります。5人のソリストでの演奏ですが、実演を聴く良い機会です。是非皆で聴きに行きましょう！

練習後は「淀」へ。6人参加。

## 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木  
アルト：伊藤 大久保 大友 大庭 堀江  
テノール：小沢 片岡  
バス：大庭 柿沼 野口 山村  
欠席：2人

## 備考

来週の発声個人レッスンは野口さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年2月8日（水）

### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第I部（2番、3番a,b,c、4番）  
シュッツ「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

### 記事

6時からの発声個人レッスンは堀江さんでした。全体発声は43分ほど。今日は最初から全パート揃っていました。

シュッツ「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」：

念には念を入れ、最初はヴォカリーズで歌い、言葉を読んでから、やっと言葉を付けて歌いました。52ページ中段の上3声は、kein Menschのあと、音が延びないように。次の男声が入る時には音が残っていないように気を付けましょう。Menschのnはしっかり発音しましょう。

来週はDie mit Tränen säen, SWV378も練習する予定です。

練習後は「淀」へ。6人参加。

## 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石  
アルト：伊藤 大久保 大友 大庭 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢  
バス：大庭 柿沼 野口 山村  
欠席：2人

## 備考

来週の発声個人レッスンは柿沼さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年2月1日（水）

### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第VII部（27番、28番a,b,c）

シュツツ 「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」

### 記事

6時からの発声個人レッスンは小沢さんの予定でしたが、風邪でお休みとの連絡があり、急遽辻村が受けました。皆さんも風邪には気を付けて下さい！全体発声は40分ほど。

最初、ソプラノⅡとテノールが一人も居なかったので歯抜け状態でした・・・。

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅶ部27番：

最初のIllustraの二つのI（エル）はちゃんと分けて（楽譜にもそのように書かれていますが）発音するように。

salvumのIもしっかり発音しましょう。inと misericordiaはつながらないように隙間を入れる事。18小節の最初の音は、楽譜ではアルトだけ二分音符になっていますが、他のパートと同じように四分音符と四分休符に変更しました。

第Ⅶ部28番a：

cruentatum、spinis、sputisなどの言葉は子音を前に出して発音する事。

今日練習した曲もそうですが、どの曲もまだ相変わらずu（ウ）の発音が浅いです！！

シュツツは、今日はSo fahr ich hin zu Jesu Christに入りました。まだ言葉を読み、何度かヴォカリーズで音取りをただけですが・・・。

練習後は「淀」へ。久し振りに8人参加して、色々な話題で楽しく盛り上がりました！

### 出席者

ソプラノ：辻村 中西 平石

アルト：伊藤 大久保 大友 大庭 田中 堀江 宮崎

テノール：片岡

バス：大庭 柿沼 山村

欠席：4人

### 備考

来週の発声個人レッスンは堀江さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年1月25日（水）

### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅳ部（15番、16番a,b,c）第Ⅴ部（19番、20番a,b,c）第Ⅵ部（23番、24番a,b,c）

シュツツ「Die mit tränen säen, SWV378」

### 記事

6時からの発声個人レッスンは伊藤さんでした。全体発声は34分ほど。

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅳ部15番：

フレーズ最後のmeaはaにアクセントがつかないようにおさめる事。そしてeはもう少し長音に。inはiを長くするように。すぐにnに入らないように！ 16番もa（SI）、b（ATB）、c（SII）を全部練習しました。

どの曲も、まだuが浅く平べったい発音になっている人が何人かいますので気をつけましょう！

休憩後はシュツツのDie mit tränen säen, SWV378。今日は少しずつ区切りながら、最初から最後まで練習しまし

た。来週はもう一曲のSo fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379に入る予定です。

練習後は「淀」へ。札幌から来ている旧団員の原田さんも加わり、6人で楽しく盛り上がりました。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木  
アルト：伊藤 大久保 大友 大庭 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢 片岡  
バス：大庭 柿沼 野口 山村  
欠席：0人

#### 備考

全員出席。ブクステフーデの練習を開始してから初めてでした！  
来週の発声個人レッスンは小沢さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2012年1月18日（水）

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅲ部全曲、第Ⅳ部（15番）  
シュッツ「Die mit tränen säen, SWV378」

#### 記事

6時からの発声個人レッスンは宮崎さんでした。全体発声は40分ほど。

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅲ部11番：

Quidのdをしっかりと発音する事。in medio manuum tuarumは一息で歌うようにとの指示がありました。medioからmanuumに移るときにブレスをしないように。

休憩後は「シュッツのDie mit tränen säen, SWV378」を練習しました。今日は47ページから最後まで。言葉を確認してリズム読みをしてから歌いました。

練習後は「淀」へ。6人参加。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 松木  
アルト：伊藤 大久保 大友 大庭 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢 片岡  
バス：大庭 柿沼 山村  
欠席：2人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは伊藤さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2012年1月11日（水）

練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅰ部と第Ⅱ部  
シュッツ「Die mit tränen säen, SWV378」

記事

今年の初練習で、護国寺は3週間振りでした。  
6時からの発声個人レッスンは大久保さんでした。全体発声は32分ほど。

曲はブクステフーデのMembra Jesu nostriから。第Ⅰ部と第Ⅱ部を丁寧に練習しました。（3番bのソプラノⅡのAriaは、その時点で一人しかいなかったもので、今日は練習しませんでした。）  
uの発音が相変わらず浅くなってしまふ事が多いので注意しましょう。毎回先生から同じ注意をされないように・・・！ その他は、今日は特に長音のeをちゃんと発音するように注意を受けました。例えばpedes、Jesu、me、vere、Deus、reus、te、meaなど。

次にシュッツの「Die mit Tränen säen, SWV378」を練習しました。最初にlololoで音を確かめてから、言葉を付けて歌いました。超ゆっくりのテンポでしたが、何とか形になりました。

練習後は「淀」へ。5人参加。ここも3週間振りでした。

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 松木  
アルト：伊藤 大久保 大友 大庭 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢  
バス：大庭 柿沼 山村  
欠席：3人

備考

来週の発声個人レッスンは宮崎さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2011年12月28日（水）

練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」全曲  
シュッツ「Die mit tränen säen, SWV378」

記事

今日はいつもの護国寺の練習場が使えないため、何年か前に毎週練習場にに使わせていただいていた神楽坂のバルナバ教会ホールでの練習でした。大変懐かしかったです！ 現在のメンバーは、初めての人も何人かいましたが・・・。  
今日は、発声個人レッスンは無し。全体発声は24分ほど。

ブクステフーデのMembra Jesu nostriを最初から全部歌いました。  
相変わらずuの発音が余りうまくいっていないので、気を付けましょう！  
女性に比べて、男性パートの譜読みが遅れているように思います・・・。リズムの間違いや言葉の付け方など間違えやすい箇所は、次回の練習までに直しておきましょう！

残りの時間で追加のシュッツの曲から、「Die mit Tränen säen, SWV378」の言葉を先生のあとに続いて読んでから、とりあえず歌ってみる事になりましたが、案の定途中で崩壊してしまいました！　そこで今日は時間もないし、歌うのは諦めてもう一曲の「So fahr ich hin zu Jesu Christ, SWV379」の言葉を読んで、8時15分に練習を終えました。

今日は年内最後の練習でした。新年は1月11日から練習を開始します。

8時半から、教会からすぐ近くのワイン・ビストロ「ラターシュ」で忘年会。今日の練習の出席者全員と水野先生、そして練習には間に合わなかった片岡氏も参加して、計16人で美味しいワインとお料理を楽しみました。普段の練習後の飲み会にはなかなか参加出来ない人も皆さん参加出来て良かったです！

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石  
アルト：伊藤 大久保 大友 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢  
バス：大庭 柿沼 山村  
欠席：4人

#### 備考

次回の発声個人は大久保さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2011年12月21日（水）

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第I部（2番）第II部（7番）第VII部（27番、28番a,b,c、29番）

#### 記事

今日はいつもの2階が使えないので、3階での練習でした。  
6時からの発声個人レッスンは柿沼さんでした。全体発声は29分。

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第I部2番：特にsuperのuに注意。

第II部7番：最初のAd uberaは、Adよりも uberaをしっかり喋ること。uberaのuに注意。

第VII部27番：

最初のIllustraの発音に注意しましょう。二つのl（エル）をちゃんと発音する事。最初の八分音符でllと言ってから、次の八分音符でluと言うようにすると良いでしょう。楽譜にもちゃんとそのように書いてありますね！ uが浅くならないように！ 次のfaciemのciは、チではなくツイです。 uはその後にもtuam super servum tuum salvum tua等たくさん出て来るので、全ての言葉に注意しましょう！！

第VII部28番：

全てのuに注意！ Nr.28a最後のillitaはNr.27最初のIllustraと同じように、二つのlをちゃんと発音しましょう。Nr.28bは、特にたくさん出て来るtueremeのuに注意しましょう。

追加のシュッツの曲を配りました。来週から練習開始予定です。

10月の本番のCDが出来ました。

年内の同仁教会での練習は今日で終わり。来週は神楽坂の聖バルナバ教会での練習です。8時15分頃まで練習後、8時半から近くの「ラターシュ」で忘年会です。

今日も練習後は「淀」へ。6人参加。「淀」に行くのも年内最後でした！

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石  
アルト：伊藤 大久保 大友 大庭 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢  
バス：大庭 柿沼 野口 山村  
欠席：4人

#### 備考

来週は、発声個人レッスンはありません。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2011年12月14日（水）

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第IV部から第VII部まで。

#### 記事

6時からの発声個人レッスンは辻村でした。全体発声は30分。

相変わらずuの発音が浅い人が何人かいて注意を受けました。その場だけでなく、ずっと正しい発音で歌えるようにしたいですね！ 毎回同じ注意を受けないように・・・！

19番の18小節rationabilesのtiは、「ティ」でも「チ」でもなく、「ツイ」です！ 毎回気になります。気を付けましょう！！

1月から新しい曲を追加する事になりました。年内に楽譜を用意する予定ですので、お楽しみに・・・！

来週の20日（火曜日）の12時15分から、茗荷谷キリスト教会のランチタイム・パイプオルガンコンサートで、堀江さんがオルガンを演奏します。曲はバッハのコラール前奏曲や前奏曲とフーガなどです。

練習後はいつもの「淀」へ。6人参加

#### 出席者

ソプラノ：辻村 中西 平石  
アルト：伊藤 大久保 大友 大庭 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢 片岡  
バス：大庭 柿沼 野口 山村  
欠席：2人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは柿沼さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2011年12月7日（水）

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第I部から第IV部まで。

#### 記事



6時からの発声個人レッスンは野口さんでした。全体発声は30分。

ブクステフーデのMembra Jesu nostriの第Ⅰ部～第Ⅳ部までを通しました。先週も書きましたが、全体にuの発音が浅くならないように気を付けましょう！

練習の合間に、年に一度の総会を行ないました。

練習後はいつもの「淀」へ。8人参加で、久しぶりに賑やかでした！

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木  
アルト：伊藤 大久保 大友 大庭 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢  
バス：大庭 柿沼 野口 山村  
欠席：1人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは辻村です。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2011年11月30日（水）

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅰ部（第2番）第Ⅱ部（第9番）第Ⅲ部（第13番）第Ⅳ部（第17番）第Ⅴ部（第19番）第Ⅵ部（第23番、第24番、第25番）第Ⅶ部（第27番、第28番c、第29番）

#### 記事

今日はいつもの2階の音楽室での練習。

6時からの発声個人レッスンはアルトの大庭さんでした。全体発声は28分。

どの曲でも「u」の発音が気になります……。浅くなっている人が何人かいますので気を付けましょう！

tiの発音は「ティ」と「ツイ」がありますが、「チ」はありません！時々「チ」が聞こえて来ます！

原則としてti+母音は「ツイ」になりますが、そのtiにs, t, xのいずれかが先行する場合は「ツイ」ではなく、「ティ」になります。他にもいくつか例外がありますが……。

25番のバスで、133・139小節のsponsaの言葉付けが時々違っている人がいます。どちらも16分音符のところではsaを言いましょ。直前でソプラノⅠとⅡが歌っているのと同じにしてください！

練習の合間に、年に一度の総会を行ないました。

練習後はいつもの「淀」へ。今日は5人しか参加者が居なくて、少し寂しかったです！

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木  
アルト：伊藤 大久保 大友 大庭 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢  
バス：大庭 柿沼 野口 山村  
欠席：1人

#### 備考

来週は8時まで練習をしてから総会を行い、そのあとまた練習を再開の予定です。

4日の日曜日は、2時半から杉並公会堂で「東京クリスマス・オラトリオ・アカデミー」の演奏会があります。曲はバッハのクリスマス・オラトリオ全曲です。指揮は水野先生で、堀江さんと田中さんが合唱で出演します。

10日の土曜日は、やはり水野先生の指揮で「明治学院大学グリークラブ」の演奏会が同大学白金チャペルで行われます。曲はモーツァルトの「アヴェ・ヴェルム・コルプス」、「ミゼリコルディアス・ドミニ」他です。

20日の火曜日は茗荷谷教会で、午後12時15分から堀江さんがオルガンを演奏します。

来週の発声個人レッスンは野口さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2011年11月23日（水・祭）

### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第I部（第2番）第III部（第11番）第IV部（第15番）第V部（第20番a,b,第21番）第VI部（第23番、第24番a,b,c）第VII部（第27番、第28番c、第29番）

### 記事

今日の練習はいつもの2階音楽室ではなく、一階の幼稚園ホールでした。  
発声個人レッスンは無し。全体発声は26分ほど。

今日は久しぶりに欠席の方が多かったですね！ 祭日なのにお仕事の方や、風邪をひかれた方も。風邪が流行っているので、皆さんくれぐれも注意して下さいね！

今日の出席者13人のうちの5人と水野先生は、アマデウスの練習前に1時から5時まで三菱の合唱団の練習でした！  
合唱三昧の充実した一日でした！！

今日も練習のあとは「淀」へ。8人参加。日付が変わる前に帰宅出来ました！

### 出席者

ソプラノ：辻村 中西 平石  
アルト：伊藤 大久保 大友 大庭 堀江  
テノール：小沢  
バス：大庭 柿沼 野口 山村  
欠席：5人

### 備考

来週の発声個人レッスンは、アルトの大庭さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2011年11月16日（水）

### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第I部（第2番、第3番a,b,c）第II部（第7番、第8番a,b,c）第III部（第11番、第12番a,b,c）第V部（第19番、第20番a,b,c）第VI部（第23番、第24番a,b,c）第VII部（第27番、第28番c、第29番）

### 記事

6時からの発声個人レッスンはバスの大庭さんでした。全体発声は32分ほど。

来週は祭日ですが、平日の水曜日と同じで6時半から練習開始です（1時から5時まで三菱の練習があるので）。

今日も練習後は「淀」へ。7人参加。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木  
アルト：伊藤 大久保 大友 田中 堀江 宮崎  
テノール：片岡  
バス：大庭 柿沼 野口 山村  
欠席：2人

#### 備考

来週は、発声個人レッスンはありません。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2011年11月9日（水）

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅲ部（第11番、第12番a,b,c、第13番）第Ⅳ部（第15番、第16番a,b,c、第17番）第Ⅴ部（第19番、第20番a,b,c、第21番）第Ⅶ部（第27番）

#### 記事

6時からの発声個人レッスンは中西さんでした。全体発声は35分ほど。

今日は第Ⅲ部Ad manusをlololoで復習してから、言葉を付けて歌いました。

第Ⅳ部のAd latusもlololoで音取してから、言葉も付けました

第Ⅴ部のAd pectusはlololoで音取だけしました。

暫くTuttiの曲がなかったので、最後に第Ⅶ部のNr.27: Tuttiをlololoで歌って終わりました。

今日はソプラノが5人全員揃いました。新しい曲になってから初めてでした！

練習後はいつものように「淀」へ。久しぶりに少し少なく、6人の参加でした。

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石 松木  
アルト：伊藤 大久保 大友 大庭 田中 堀江 宮崎  
テノール：小沢  
バス：大庭 柿沼 野口  
欠席：2人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは、バスの大庭さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2011年11月2日（水）

練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅱ部（第7番、第8番a,b,c、第9番）第Ⅲ部（第11番、第12番a,b,c、第13番）

記事

6時からの発声個人レッスンは伊藤さんでした。全体発声は42分ほど。発声の時に男性が5人もいたのは初めて・・・！？

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅱ部：先週lololoで音取りをしましたが、今日は言葉を付けました。先週も書きましたが、楽譜の訂正箇所を各自直しておいて下さい。

uberaという言葉が何度も出て来ますが、uが日本語のウのように浅くならないように注意しましょう！！（何度も書いていますが・・・！）superも同じです。

第Ⅲ部：

次の第Ⅲ部もlololoで全部音を取りました。（Nr.11～13）。来週は言葉を付けて、次の第4部に入る予定です。このペースで行くと、年内に音取りは終わりそうですね！

新しい4人のメンバーの方々も、毎週熱心に最初の全体発声から参加して下さい、もうすっかり溶け込んで下さっています。

「アマデウス」は何年振りかで賑やかになり、先生も元から居るメンバーも皆喜んでます。細々とですが、皆で頑張っていて来て良かったですね！

今日の「淀」の参加者は9人でした。つい最近までは毎回5人ほどでしたが、飲み会も活気付いてきました！！

出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西 平石

アルト：伊藤 大友 大庭 田中 堀江 宮崎

テノール：小沢 片岡

バス：大庭 柿沼 野口 山村

欠席：2人

備考

発声個人レッスンの予定

11月9日：中西

11月16日：大庭（アルト）

11月23日：なし

11月30日：大庭（バス）

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

2011年10月26日（水）

練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅰ部（第2-5番）第Ⅱ部（第7番、第8番a,b,c、第9番）第Ⅲ部（第11番）

記事

6時からの発声個人レッスンは宮崎さんでした。全体発声は35分ほど。

先週音取りをして言葉もつけた第Ⅰ部のAd pedes（Nr.2～5）の復習と、第Ⅱ部のAd genua（Nr.7～9）もlololoで

全部音取りをして、なんと第Ⅲ部のAd manus (Nr.11) もlololoで一度歌ってみました！

#### 楽譜の訂正箇所

- ♪ 第2番 5小節のSopurano II：Bの音はナチュラルを付けて下さい。  
♪ 第7番 45・57・67・71・73小節のblandicenturは、全てcを消してblandienturに直して下さい。（第9番の143・155・165・169・171小節も）

今日はアルトにまた一人見学の方が来られました。水野先生が指導していらっしゃる東京クリスマス・オラトリオ・アカデミーに9月から参加されているという田中直美さんです。練習後の飲み会にも参加して下さいました！

「淀」は9人参加。先週よりは少なかったですが、賑やかに盛り上がりました。女性6人のうち、5人がアルトの方々でした！ アマデウスでは珍しい出来事でした！！

#### 出席者

ソプラノ：繁松 辻村 中西  
アルト：伊藤 大久保 大友 大庭 (田中) 堀江 宮崎  
テノール：小沢 片岡  
バス：大庭 柿沼 野口 山村  
欠席：2人

#### 備考

来週の発声個人レッスンは伊藤さんです。

[冒頭へ](#)

[月初の練習日に移動](#)

## 2011年10月19日 (水)

#### 練習箇所

ブクステフーデ「Membra Jesu nostri」第Ⅰ部 (第2-5番)

#### 記事

発声個人レッスンは大久保さんでした。全体発声は30分ほど。

演奏会以来、初めての練習日でした。今日から来年10月8日の演奏会に向けて、新しい曲の練習開始です。

曲はブクステフーデのMembra Jesu nostri。今日は第Ⅰ部のAd pedesの音取りをしました。最初は1～2パートずつ「ロ」で歌い、次にリズム読みをしてから、言葉で歌いました。

この曲は全てラテン語ですが、ドイツ読みにしますので、お間違えのないように！

例えば曲の冒頭のecceは、「エツェ」ではなく「エクツェ」です。superのuは日本語の「ウ」のように浅くならないように！ pacemは「パーチェム」ではなく、「パーツェム」です。

今日の練習は3名欠席でしたが見学の方が4人もいらしたので、久しぶりに賑やかでした。この4人の方々が皆さん揃ってアマデウスの仲間になって下さると嬉しいです！バスの大庭さんは7月末に一度見学にいらして下さいました！

練習後は4人の見学の方も参加して下さい、12人で「淀」で盛り上がりました！

#### 出席者

ソプラノ：(繁松) 辻村 中西 平石  
アルト：伊藤 大久保 大友 (大庭) 堀江 宮崎  
テノール：小沢 (村上)

バス：(大庭) 柿沼 野口  
欠席：3人

備考

楽譜代は4千円に決定しましたので、会計の大友さんまでお願いします。  
来週の発声個人レッスンは宮崎さんです。

[冒頭へ](#)